

## 昭和53年度第4回シグマ委員会運営委員会議事録

日 時 昭和53年10月27日(金) 11:30 - 17:30  
場 所 原研 東海研・研2棟227号室  
出席者 塚田(主査, 原研), 久武(東工大), 中嶋(法政大),  
松延(住友原工), 大竹(動燃), 関(MAPI),  
田中, 宮坂, 更田, 五十嵐, 菊池(康)(原研),  
オブザーバ: 原田, 浅見(哲)(原研),

### 配布資料

1. 昭和53年度第3回運営委員会議事録
2. 昭和53年度第1回シグマ特別専門委員会議事録(案)
3. 昭和53年度シグマ委員会監査小委員会議事録
4. Harwell Conf. Programme
5. 第17回原子力総合シンポジウム各論テーマ(案)
6. New Actions arising from the 10th INDC Meeting

### 議 事

#### 1. 前回議事録確認

資料(1)により確認を行った。

#### 2. 本委員会議事録確認

資料(2)により確認を行い, 細かい議論の部分を削除して簡単な記述にすることで了承された。

#### 3. 監査小委員会報告について

資料(3)により小委員会会合の議論の内容が紹介され, 討議を行った。安全性核データ, PR不足, 本委員会の在り方等々の問題について討議がなされ, 原研内部へのPRおよび所内の協力をとりつける努力がさらに必要であること, 安全性核データについても横の連絡の手立が必要であること, 本委員会の硬直化を防ぐ必要のあることなどが話題に上った。また, 本委員会の時期を

固定するために、開催時期を4月と10月にすること、現在の監査小委員の任期を来年4月の本委員会まで延長することにした。

4. Harwell Conf. と I N D C 第10回会合の報告

更田委員から資料(4)のプログラムに沿ってHarwell Conf.の概要の説明があった。また、I N D C 第10回会合の報告とともに資料(6)の説明があった。

5. 核データ研究会

中嶋委員から10月26日の実行委員会で決めた事項について報告が行われた。

6. 原子力総合シンポジウム

塚田主査からシンポジウムの各論テーマについて資料(5)の案の説明があり、講師の持ち時間の配分を若干修正して了承された。

7. 第2回基礎科学の研究に関する懇談会

塚田主査及び更田委員より10月12日に行われた懇談会の概要について説明が行われた。

8. Ad hoc subcommittee

提案者である飯島委員が欠席のため、次回に廻すことにした。

9. W . G . 活動

(1) 燃料サイクル核データWG

更田委員よりWGが発足し活動を始めたことが報告された。

詳細は次回に説明する。

(2) W R E N D A グループ

五十嵐委員より requests を12月初めまでにまとめてData Bank に送ることが報告された。

10. その他

(1) 人事： 燃料サイクル核データWGに黒井氏(原研)を加えたいとの提案があった。また、水本氏(原研)の発令手続きを行ったことが報告された。

(2) Specialist Meeting on the Nuclear Data of Higher Plutonium and Americium Isotopes for Reactor Applications

( BNL , 20 - 22 NOV . 1978 ) に留学中の溝尾氏 ( 原研 . FCA )  
が出席することになったことが報告された。

次回は11月17日(金) 原研本部の予定